



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所
コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牛山 雄造

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 粕谷 実也

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 平成24年7月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	91,491	62.5	5,650	—	5,288	—	3,685	—
24年3月期第1四半期	56,317	△32.8	△3,039	—	△2,446	—	△1,238	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,216百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △1,496百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	40.80	—
24年3月期第1四半期	△13.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	268,735	166,484	60.4
24年3月期	273,217	165,198	59.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 162,182百万円 24年3月期 161,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	179,000	31.8	11,800	753.3	12,100	533.5	7,700	536.4	85.26
通期	356,000	11.4	23,000	74.8	23,500	56.9	15,000	84.6	166.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	94,234,171 株	24年3月期	94,234,171 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,920,541 株	24年3月期	3,920,307 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	90,313,800 株	24年3月期1Q	90,316,699 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
(6) セグメント情報等	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、欧州での信用不安の再燃による懸念材料がありましたが、日本、米国での景気の回復や新興国での安定的な経済成長が続き、緩やかな回復基調となりました。

自動車業界におきましては、日本、米国での販売台数が前年同期を上回り、中国でも販売台数が高水準で推移しました。一方、欧州では、景気動向の影響を受け、販売台数が若干減少し、また、インドやブラジルでも、増税や金利政策の影響で経済成長が伸び悩んだため、販売台数が低調に推移しました。全体では、前年同期を若干上回りました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は91,491百万円と、前年同四半期に比べ35,174百万円(62.5%)の増収となり、利益につきましては、連結営業利益は5,650百万円(前年同四半期は連結営業損失3,039百万円)、連結経常利益は5,288百万円(前年同四半期は連結経常損失2,446百万円)、連結四半期純利益は3,685百万円(前年同四半期は連結四半期純損失1,238百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

客先生産台数の増加などにより、売上高は63,569百万円と、前年同四半期に比べ25,980百万円(69.1%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加や合理化等に積極的に取り組んだことにより、3,898百万円(前年同四半期は営業損失3,545百万円)となりました。

(北米)

客先生産台数の増加などにより、売上高は17,258百万円と、前年同四半期に比べ8,577百万円(98.8%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより683百万円(前年同四半期は営業損失732百万円)となりました。

(アジア)

客先生産台数の増加などにより、売上高は17,622百万円と、前年同四半期に比べ5,231百万円(42.2%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより1,625百万円と、前年同四半期に比べ179百万円(12.4%)の増益となりました。

(その他)

売上高は3,910百万円と、前年同四半期に比べ215百万円(5.2%)の減収となりました。営業損失は、61百万円(前年同四半期は営業利益0百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

資産は268,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,482百万円減少いたしました。これは、主に売上債権の減少によるものであります。

(負債)

負債は102,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,768百万円減少いたしました。これは、主に仕入債務の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は166,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,286百万円増加いたしました。これは、主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、日本、米国が回復基調を維持し、アジアの継続的な成長が見込まれますが、欧州での信用不安の懸念が払拭されないことから、予断を許さない状況が続くものと予測されます。

自動車業界におきましても、日本、米国市場が前年を上回り、また、中国、ロシアなどの新興国での販売台数も堅調に推移すると見込まれますが、他方、欧州の信用不安の影響から販売台数の勢いが鈍化する可能性もあり、全体での販売環境は先行き不透明な状況が予測されます。

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月26日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,749	25,036
受取手形及び売掛金	54,954	50,356
電子記録債権	4,627	5,207
有価証券	40,243	40,148
商品及び製品	5,879	5,780
仕掛品	12,972	11,917
原材料及び貯蔵品	4,153	3,696
その他	12,064	11,742
貸倒引当金	△46	△43
流動資産合計	156,598	153,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,617	24,974
機械装置及び運搬具（純額）	21,427	20,254
その他（純額）	25,825	26,201
有形固定資産合計	72,870	71,430
無形固定資産		
1,601	1,601	1,522
投資その他の資産		
投資有価証券	26,705	26,213
その他	15,566	15,853
貸倒引当金	△124	△126
投資その他の資産合計	42,147	41,940
固定資産合計	116,619	114,893
資産合計	273,217	268,735

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,240	47,068
短期借入金	5,065	5,193
1年内返済予定の長期借入金	2,169	1,856
未払法人税等	733	1,696
賞与引当金	5,801	2,705
製品保証引当金	2,019	2,044
その他の引当金	268	87
その他	18,043	17,856
流動負債合計	84,340	78,509
固定負債		
長期借入金	5,956	5,942
退職給付引当金	16,752	16,805
その他の引当金	516	395
資産除去債務	67	67
その他	385	530
固定負債合計	23,678	23,741
負債合計	108,018	102,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,134	25,134
利益剰余金	130,434	133,241
自己株式	△7,049	△7,049
株主資本合計	171,375	174,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△278	△506
為替換算調整勘定	△10,015	△11,492
その他の包括利益累計額合計	△10,293	△11,999
新株予約権	777	792
少数株主持分	3,339	3,509
純資産合計	165,198	166,484
負債純資産合計	273,217	268,735

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	56,317	91,491
売上原価	53,212	79,119
売上総利益	3,104	12,372
販売費及び一般管理費	6,143	6,721
営業利益又は営業損失(△)	△3,039	5,650
営業外収益		
受取利息	152	122
受取配当金	80	83
持分法による投資利益	29	22
為替差益	288	—
その他	131	91
営業外収益合計	681	319
営業外費用		
支払利息	66	76
為替差損	—	582
その他	22	22
営業外費用合計	88	681
経常利益又は経常損失(△)	△2,446	5,288
特別利益		
新株予約権戻入益	39	28
特別利益合計	39	28
特別損失		
投資有価証券評価損	8	—
特別損失合計	8	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,415	5,316
法人税等	△1,275	1,510
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,139	3,806
少数株主利益	98	121
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,238	3,685

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,139	3,806
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	300	△231
為替換算調整勘定	△730	△2,537
持分法適用会社に対する持分相当額	74	179
その他の包括利益合計	△356	△2,589
四半期包括利益	△1,496	1,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,619	1,221
少数株主に係る四半期包括利益	123	△4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日であった佛山東海理化、天津東海理化、無錫理昌科技については、当第1四半期連結会計期間より連結決算日における仮決算による財務諸表にて連結する方法に変更しております。この変更に伴う平成24年1月1日から3月31日までの3ヶ月間の損益については、利益剰余金の増減額として調整しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	31,882	8,655	11,679	52,217	4,099	56,317	—	56,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,706	25	712	6,444	25	6,469	△6,469	—
計	37,589	8,681	12,391	58,662	4,125	62,787	△6,469	56,317
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△3,545	△732	1,446	△2,832	0	△2,831	△207	△3,039

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△207百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	54,105	17,225	16,301	87,632	3,859	91,491	—	91,491
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,464	33	1,321	10,819	51	10,870	△10,870	—
計	63,569	17,258	17,622	98,451	3,910	102,361	△10,870	91,491
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,898	683	1,625	6,207	△61	6,146	△495	5,650

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△495百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。